

## 第2学年1組 生活科授業案

第5限 2年1組教室 (男子18名 女子12名 合計30名)

授業者 大村 彩子

### 1 単元名 大発見！御津町のきらりさん

### 2 単元の目標

- ・地域で生活したり働いている人々に出会い、人々への親しみや愛着を深めることができる。

【関心・意欲・態度】

- ・自分のきらりさんについて心に残ったことやみんなに知らせたいことをまとめ、友達に知らせることができる。

【思考・表現】

- ・町の自然や人々、社会、公共施設などの様子や、自分たちの生活との関わりに気づくとともに、自分の町のよさに気づく。

【気付き】

### 3 単元について

本学級の子どもたちは、素直でのびのびした子が多く、生活科の学習への興味や関心も高い。一学期に行った町探検では、数日にわたり校区の公園や海、山、児童館などを探検した。それまでは子どもたちの活動範囲といえば、自分の家の近所だけであつただろう。自分の知らなかつた場所や施設を訪れることで、御津町にはすてきな場所がたくさんあることに気付くことができた。一学期の町探検では、主に自然や、ものに着目して探検を行つたが、その探検中、地域の方に神社について教えてもらつたり、畠で働く方と出会つたりした。そのような子どもたちに、この先の学習では、人と出会つてかかわっていく経験をさらにさせていきたいと思う。

本単元では、自分の生活の基盤が、家庭や学校の外に広がりつながっていることにあらためて気づかせること、町や地域の人への愛着を深めることを目標としている。一学期の町探検を思い出し、御津町で働く人を「御津町のきらりさん」として焦点を当て、きらりさん探検を行う。探検では、きらりさんの働く場所を見学したり、インタビューしたりする。それを通して、人とかかわることの楽しさを味わってほしいと考えている。そして、子どもたちの地域生活が、地域の多くの人々や場所に支えられ、つながっていることに気付き、自分たちの住む地域への愛着を深めていく子を育てたい。

指導にあたつては、子どもたちの見学、インタビュー活動が充実したものになるよう、事前に、聞きたいことや見てきたいことを吟味する時間を十分に確保する。また、自分のきらりさんのすごさをみんなに伝えるための発表活動を充実させたいと考えている。そのため、人に伝えるための発表の仕方（新聞形式、パネル形式、ポスター形式など）を教え、グループごとに工夫をさせたい。発表がきらりさんの仕事紹介だけにならないように、きらりさんの喜びや苦労、工夫、どこがすごいのかなどを伝えられる内容にできるよう、見学前の事前指導を丁寧に行いたい。

### 4 授業計画（20時間完了）

- ・自分の周りのきらりさんを発表しよう

もっと知りたいな、みんなのきらりさん (3時間)

- ・きらりさん探検に行こう！その1～郵便局のきらりさん～ (5時間)

・きらりさん探検に行こう！その2～大発見！御津町のきらりさん～ (12時間) 【本時11／20】

## 5 本時の指導（本時 11/20）

### （1）目標

- ・きらりさん探検作戦会議に意欲的に参加し、探検の見通しをもつことができる。

【関心・意欲・態度】

- ・他グループの作戦の良さや工夫に気づき、自分たちのグループの作戦をよりよくしようとすることができる。

【気付き】

### （2）準備

教師…インタビュー動画（悪い見本）

児童…きらりさんブック

本時では、子どもたちが探検の見通しをもち、探検への意欲を高めることを目標としている。自分たちの探検をより充実したものにするため、他のグループのあいさつやインタビューの練習を聞き、その良さや改善点を話し合う場面をつくる。それをグループに戻し、自分たちはどうかと考えさせて学びを深めさせたい。

### （3）展開

○学習活動	・予想される子どもの反応	◇指導上の留意点 *支援 ◎評価
○前時のふりかえりをする。	<ul style="list-style-type: none"><li>・探検で見つけてきたいこと、聞いてきたいことを話し合ったよ。</li><li>・友達と話し合ったら楽しみになってきたよ。</li></ul>	<p>◇声が小さい、メモを取っていない、同じ質問を繰り返すなど、悪い見本の動画を撮影しておき、見せる。</p> <p>*悪い見本を見せることで、インタビューをするときに気をつけることに気づきやすくさせ、自分たちの練習に生かせるようにする。</p>
○きらりさん探検の作戦会議を開こう		
○インタビュー動画（悪い見本）を見て、改善点を話し合う。	<ul style="list-style-type: none"><li>・声が小さすぎて、何を聞いているかわからないよ。</li><li>・前の人と同じ質問はしてはいけないね。</li><li>・他の人がインタビューをしている時も、メモをとったほうがいいよね。</li><li>・答えてもらったら、「ありがとうございます」と言った方がいいよね。</li></ul>	<p>◎意欲的に練習に参加し、より上手にあいさつやインタビューをしようとしているか、活動から判断する。【関心・意欲・態度】</p>
○グループに分かれてあいさつ、インタビューの練習をする。	<ul style="list-style-type: none"><li>・みんなで言うところは、声を合わせよう。</li><li>・きらりさんの方を向いて言った方がいいよ。</li></ul>	
○Aグループの練習を見て、良い点や改善点を話し合う。	<ul style="list-style-type: none"><li>・みんながちゃんとメモを取っていたよ。</li><li>・あいさつの声が大きくてよかったです。</li><li>・インタビューをもっとすらすら言えるといいね。</li></ul>	<p>上手なグループの練習を全員で見て、その良さを話し合うことで、自分たちに足りないところに気づきやすくさせる。</p>
○もう一度グループで練習をする。	<ul style="list-style-type: none"><li>・Aグループみたいにあいさつの声を大きくしよう。</li></ul>	<p>◎悪い見本や、他のグループの練習から、よりよいインタビューの仕方に気づき、自分たちの作戦をよりよくしようとしているか、活動やふりかえりから判断する。</p>
○ふりかえりをする。		
授業後の子どもの声や気持ち		
<ul style="list-style-type: none"><li>・上手にあいさつとインタビューができるようになったよ。</li><li>・早くきらりさん探検に行きたいな。</li></ul>		【気付き】